

令和3年度前期 独自制度による授業料免除のしおり

【対象者】

学部学生(留学生除く)で以下の者

- ・令和2年度以降入学の学生で、修学支援新制度対象外の者
- ・令和元年以前入学の学生で、修業年限超過により修学支援新制度に申込みできない者

(申請に当たっての注意事項)

1. 申請者とは、独自制度による授業料免除を希望する本学学生のことです。
2. 申請者は、本しおりを熟読の上、所定の受付期間内に Web 登録及び必要書類を提出してください。
3. 申請者は、選考結果が通知されるまでは授業料の納付が猶予となりますので、選考結果の通知前に授業料を納付しないでください。
4. 提出書類のみでは不十分と本学が判断した場合は、別途、証明書等の請求をします。
なお、必要書類等を指定した期日までに提出しない場合は、申請を辞退したものとみなし、直ちに授業料を納付する必要があるの
で注意してください。
5. 予算の範囲内で判定しますので、申請をしても免除になるとは限りません。判定が不許可等となった場合に備えて納付すべき額の
準備をしてください。
6. 「独自制度による授業料免除」では、修学支援新制度に準じた家計基準、学力基準により免除判定を行います。
家計については、生計維持者(原則として両親)と申請者本人の所得状況が対象となります。
7. 他の免除制度等の申請時の書類を本制度の判定に必要な範囲で使用することがあります。
例:新制度申請時の「学修計画書」
8. 記載内容に事実と異なることが判明した場合は、申請受付後でも取り下げとみなします。
9. 受理した申請書類は返却しません。提出する書類はコピーもしくはデータ化し保管してください。
(次回以降の申請時に確認する場合があります)
10. マイナンバーが記載されている書類は受理しません。

授業料免除に関する照会先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学学生部学生支援課学生援護係(共通教育棟1号館1階)

電話:098-895-8135 FAX: 098-895-8128

窓口対応時間:8:30~17:15(土日祝日除く)

e-mail: menjo-yuuyo@acs.u-ryukyu.ac.jp

※上記メールアドレス及び電話番号は必ず登録してください。

担当者より連絡することがあります。

©提出書類は、免除関連業務のみに使用し、その他の目的には一切使用しません。

目次

I	独自制度による授業料免除について.....	3
1.	制度の概要.....	3
2.	免除の額.....	3
II	申請資格について.....	3
III	選考基準について.....	4
1.	家計基準.....	4
2.	学力基準.....	5
3.	学力不適格者に関する特例.....	5
IV	提出書類について.....	6
V	結果の通知について.....	6
VI	Web 登録及び申請書提出期間.....	7
VII	書類の提出方法について.....	8
1.	申請書類の提出について.....	8
2.	郵送の方法.....	8
3.	注意点.....	8
VIII	提出書類の留意点.....	9

【令和3年度前期 琉球大学 独自制度による授業料免除申請書一式】

- ・令和3年度前期 琉球大学 独自制度授業免除・徴収猶予申請書
- ・家庭調書(授業免除申請書)
- ・琉球大学独自制度による授業料免除の学修計画書

【その他様式】

- ・修業年限超過者申請書
- ・新型コロナウイルス感染症による被害状況申立書
- ・給与等支払見込証明書
- ・収支決算報告書
- ・退職証明書

※ 「VIII 提出書類の留意点」を確認

I 独自制度による授業料免除について

1. 制度の概要

本制度は、修学支援制度（以下、「新制度」）対象外であるが、経済的理由等により授業料の納付が著しく困難であると認められる下記の学部学生（留学生を除く）を対象に、学生からの申請に基づき選考の上、授業料を免除する制度です。

- ・令和2年度以降入学の学部学生で、修学支援新制度へ申込みできない者
- ・令和2年度以降入学の学部学生で、修学支援新制度へ申込みの結果が対象外となった者
- ・令和元年度以前入学の学部学生で、修業年限超過により修学支援新制度へ申込みできない者

2. 免除の額

独自制度による授業料免除の減免額については下記のとおりです。

昼間主（学期当たり）：110,000円

夜間主（学期当たり）：55,000円（昼間主の半額）

※長期履修が認められた学生については、その授業料の算定方法に準じて免除額を決定します。

【 免除額に関する特例 】

- ・非課税世帯学生は、予算の範囲内で全額免除とすることがあります。
- ・授業料納期前6カ月以内（新生は入学前1年以内）に生計維持者死亡、又は災害等により家計が急変した場合は優先順を上位とし、予算の範囲内で免除することがあります。

II 申請資格について

【 申請資格 】 経済的理由によって授業料の納付が著しく困難であり、かつ、学業優秀と認められる者で次のいずれかに該当する者。

1. 令和2年度以降入学の学部学生で新制度の対象外となる下記の者

- ・高卒後3年以上の入学者
- ・新制度の家計基準額を超過した学生
- ・新制度の適格認定（収入・資産、学業成績）により廃止又は停止となった学生

（参考） JASSO 「選考基準 資産基準」

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/shikaku/zaigaku.html#senkou>

「申込手続きについての質問一覧」

<https://www.jasso.go.jp/faq/shogakukin/kyuhu/ky04/index.html>

2. 令和元年度以前入学の学部学生で新制度の対象外となる下記の学生

- ・特別な事情により修業年限を超過した学生で修業年限超過1年以内の場合（長期履修が認められた学生は、長期履修期間終了後1年以内とする）。

特別な事情：長期履修生、病気・障がい、災害（新型コロナウイルス感染拡大含む）、留学、社会的擁護者（児童養護施設入所者等）、出産・育児、介護等

- ・再入学した者で、再入学時に位置付けられた学年によって新制度の対象外となる学生

注1. 生計維持者の死亡、解雇、災害等（新型コロナウイルス感染拡大含む）による家計急変の場合も申請可能です。

注2. 外国籍の学生で、留学ビザ以外の場合は本制度の対象となることがあります。

（参考） JASSO 「在留資格に関する資格」

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/shikaku/zaigaku.html#ni>

注3. 上記1. 2. で平成28年熊本地震被災者及び東日本大震災被災者については、下記表項目に該当する場合、対象となります。ただし、**被害状況等が修復されていれば災害に該当しません。**

災害救助法が適用されている地域で被災した申請者でいずれかに該当する場合	
平成28年熊本地震被災者	I. ア 生計維持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合 イ 生計維持者が死亡、又は行方不明の場合
東日本大震災被災者	II. 居住地が福島第一原子力発電所事故により、警戒区域又は計画的避難区域に指定されている場合

注4. 次に該当する場合は、授業料免除の申請はできません。

- ・特別な理由なく、同一学年に留まっている場合又は修業年限を超えて在学している場合。
- ・医師修学資金による「地域医療従事医師確保修学資金」、「指定診療科医師確保修学資金」、「特定診療科医師確保研修資金」の奨学金を受給している場合。
- ・既に当該年度分又は当該期分の授業料を納付した場合。

注5. 申請者数が免除予算を超過する場合や所得額等がこれまでの免除実績を上回る場合は、不許可となることがあります。

注6. 授業料の納付は、免除結果の通知しだい速やかに納付できるよう早めに準備しておいてください。

Ⅲ 選考基準について

【 選考要件 】

以下「2. 学力基準」で示す基準をみだし、次の優先順に困窮度の高い者から選考します。

（優先順）

- ① 非課税世帯（新制度第Ⅰ区分相当）
- ② 準非課税世帯（新制度第Ⅱ・Ⅲ区分相当）
- ③ 新制度収入基準による対象外

1. 家計基準

生計維持者及び申請者本人の所得・課税証明書等に記載された市町村民税所得割額の合計額により、困窮度に応じて選考します。（特別控除は行いません）

ただし、市町村民税所得割額の合計が **102,300円未満** の者。

注1. 「生計維持者」：原則として、父母。（新制度と同様）

参考 JASSO「生計維持者」 <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/seikeiizisya.html>

注2. 独立生計者（申請者本人の市町村民税所得割額のみを考慮）の取り扱いについてはチェックシートにてご確認ください。

2. 学力基準

【1年次学生】 次のア～エのいずれかであること。

- ア. 高校評定平均値3.5以上であること。
- イ. 入試の成績が入学者の上位1/2以上であること。
- ウ. 高卒認定試験合格者であること
- エ. 学修計画書により学修の意欲、目的、将来の人生設計等が確認できること。

【2年次以上学生】 次のアまたはイのいずれかであること。

- ア. 入学時からの通算 GPA が2.80以上であること。
- イ. 次の a. 及び b. のいずれにも該当すること。
 - a. (医学部医学科以外の学生) 前年次までの修得単位数が次の標準単位数以上であること。

在学年次	2年次	3年次	4年次
標準単位数	31単位	62単位	93単位

(医学部医学科の2年次以上学生) 前年度医学科専門教育履修認定で合格した者

※ただし、特別編入学者の入学した年次の学業成績については、入学試験の合格をもって適格とみなす。

- b. 学修計画書により学修の意欲、目的、将来の人生設計等が確認できること。

※災害(新型コロナウイルス感染拡大の影響含む)、傷病(障がいをもつ場合を含む)等により、標準単位数以上に満たない場合は、bのみで足りる。

3. 学力不適格者に関する特例

修学支援新制度の学力基準を満たさない学生のうち、災害、傷病等に該当せず、非課税(第I区分相当)世帯で修業年限内の学生については、次のとおり学力基準を緩和します。

【1年次学生の学力基準緩和要件】

- 2. の学力基準によらず、入学試験の合格をもって学力適格とする。

【2年次以上学生の学力基準緩和要件】

- 2. の学力基準の GPA 基準及び学修計画書によらず、標準単位数の上限を次の通り緩和して適用する。

ア. (医学部医学科以外の学生) 前年次までの標準単位数

在学年次	2年次	3年次	4年次
標準単位数	16単位	44単位	84単位

イ. (医学部医学科の2年次以上学生) 前年度医学科専門教育科目履修認定で合格した者

IV 提出書類について

【 提出書類 】 (1) 以外の書類はコピーで構いません。「VIII 提出書類の留意点」もご確認ください。

- (1) 令和3年度前期 琉球大学 独自制度授業料免除・徴収猶予申請書及び家庭調書
- (2) 生計維持者、申請者本人の課税・所得証明書（年間所得額・市町村民税所得割額がわかるもの）
- (3) 住民票謄本
- (4) 学修計画書（新制度に申請できない学生の場合）
- (5) 授業料免除申請チェックシート
- (6) JASSO シミュレーター（保護者用）計算結果の印刷画面（新制度に申請できない学生の場合）
<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>
- (7) JASSO 予約採用不採用結果通知（新入生の場合）
- (8) 在留資格確認書（外国籍の場合）
- (9) 生計維持者死亡、解雇、災害等の該当者はその事実が確認できる書類

※その他状況に応じて必要な書類については「VIII 提出書類の留意点」をご確認ください。

※上記以外に必要な場合は、追加の書類の提出を求められることがあります。

V 結果の通知について

【 結果の通知 】

(1) 結果については、令和3年8月中旬（予定）に「教務情報システム」の「メッセージ」にて通知します。

通知時期は事情により変更になることがありますが、大幅に変更する場合は事前に学生部 HP（学生専用）等にて通知します。

※教務情報のメッセージには、免除に関するお知らせや、結果の案内等をお知らせいたしますので、常に確認できるようにしてください。

※【「教務情報システム」の「メッセージ」の確認方法】

- 琉球大学公式 HP → 学生生活 → 授業・カリキュラム
- その他の情報 → 教務情報システムログイン
- ID とパスワードを入力しログイン
（入学時に配布される大学 ID・パスワード）
- メッセージをクリック → 確認・登録
- 受信履歴 → 受信メッセージ一覧から免除の案内等を確認
- ※ネット検索で「琉球大学 教務情報」と入力し、
「ログイン-琉球大学教務システム」からもアクセスできます。



(2) 申請書を提出した者は、免除の決定があるまで口座振替は行いません。結果が通知されるまでは、授業料を納付しないでください。原則、一度納付した授業料は還付しません。

(3) 不許可の場合は授業料の「全額」を、本学に届出のあった口座から振替を行います。授業料引落口座の登録を行っていない場合の納付方法等については、結果通知に記載します。口座振替日に間に合わない場合は、経理課へお問い合わせください。
※問い合わせ先：経理課収入支出係（TEL:098-895-8058）

(4) 指定の期日までに授業料の納付がない場合は、琉球大学学則第 42 条第 1 項第 7 号第 7 号の規定に基づき除籍となるので注意してください。

VI Web 登録及び申請書提出期間

※Web 登録は申請毎（前期・後期）に必要です。

在学学生	Web 登録期間	令和3年3月15日（月）～ 3月19日（金） まで 【学生免除申請システム】 学生部 HP（学内アクセスのみ）より http://www.jim.u-ryukyu.ac.jp/std/std_top.asp
	申請書類提出（郵送）期間	令和3年3月22日（月）～ 3月26日（金）

※期限内に特別な理由により郵送できない場合は、令和3年3月26日（金）までに学生支援課学生援護係へご相談ください。

新入生・ 復学者	Web 登録期間	令和3年4月12日（月）～ 4月14日（水） まで
	申請書類提出（郵送）期間	【学生免除申請システム】 学生部 HP（学内アクセスのみ）より http://www.jim.u-ryukyu.ac.jp/std/std_top.asp

※期限内に特別な理由により郵送できない場合は、令和3年4月14日（水）までに学生支援課学生援護係へご相談ください。

<参考>

令和3年度後期授業料免除について

「しおり」の掲載及びWeb 登録期間は、令和3年9月上旬を予定しています。琉球大学公式 HP 又は学生部 HP を確認ください。

Web 登録について

Web 登録期間を確認し、「キャンパス情報システムのパスワード」（入学時に配布される大学 ID・パスワード）を参照の上、学生部ホームページ「学生免除申請システム」から申請の登録を行ってください。Web 登録後すぐに登録したメールアドレスへ受付番号が送信されますので、結果通知を確認するまで保存をしてください。送信がなければ再度システムからメールアドレスの確認を行ってください。

【学内から登録を行う場合】

1. 学生部ホームページ左枠内の「学生免除申請システム」画面から入力してください。
大学内に設置されている PC（図書館、各研究室等）や各自の PC・スマホ等を学内 Wifi に接続してアクセスしてください。
学生部 HP（学内アクセスのみ） http://www.jim.u-ryukyu.ac.jp/std/std_top.asp



【学外から登録を行う場合】

- 琉球大学公式ホームページ → 学部・大学院等 → センター等 → 総合情報処理センター
→ 利用案内 → よくある質問 → 学外からの接続について
→ 該当するインストールマニュアルを確認し、申請者で設定を行ってください。
設定後、「学生免除申請システム」画面から入力してください。



琉球大学総合情報処理センター

http://www.cnc.u-ryukyu.ac.jp/questions/connect_outside/

Ⅶ 書類の提出方法について

1. 申請書類の提出について

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、申請受付は原則「郵送」で対応します。ただし、特別な理由により郵送できない場合は該当する申請期間内に、下記の窓口及び時間帯に提出してください。

【窓口】 学生部 学生支援課 学生援護係（共通教育棟 1号館 1階）
【時間帯】 8:30～17:15（土日祝日除く）

2. 郵送の方法

郵送で書類を送付する場合は、以下の内容を留意し手続きを行ってください。

学生部学生支援課学生援護係まで、追跡機能がある郵便【レターパックプラス(郵便局窓口・コンビニストアで販売)又は書留】で原則として書類提出期間最終日までに下記住所へ送付してください。郵送後、その旨を学生支援課学生援護係にメールにて必ず連絡してください。

メールを送信する際は、件名に「独自制度による授業料免除郵送の連絡・学籍番号・氏名」を明記し本文内には「学部学科又は研究科・学籍番号・申請者氏名・申請者メールアドレス(携帯又はパソコン)・郵送月日・保護者氏名・保護者メールアドレス」を忘れずに明記してください。

学生部学生支援課学生援護係 Email: menjo-yuuyo@acs.u-ryukyu.ac.jp

【宛先】

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学学生部学生支援課学生援護係授業料免除担当 宛(共通教育棟 1号館 1階)

3. 注意点

- (1) 免除担当者からの追加書類等の連絡は、申請者が Web 登録したメールアドレス宛に行いますので、届いたメールは必ず確認してください。また本学から配付されるメールアドレスを登録した場合は、確認漏れがないよう普段使用している携帯等の個人メールへの転送設定も併せてお願いします。連絡が取れないことにより申請者が不利益を被った場合、本学はその責を負いません。

(学部学生) e××××××@eve.u-ryukyu.ac.jp
「××××××」は学籍番号(数字)



本学から配付される
学生個人のメールアドレス。

学生援護係 e-mail: menjo-yuuyo@acs.u-ryukyu.ac.jp
学生援護係 TEL:098-895-8135



免除担当係のメールアドレスと
電話番号。
左記のアドレスと電話番号から
連絡をします。

- (2) 授業料免除申請チェックシートを事前に確認し、必要書類を揃えて提出してください。
- (3) 証明書関係書類が A4判より小さい場合は、紛失防止のため(様式 12) に貼付の上、提出してください。

Ⅷ 提出書類の留意点

*授業料免除申請チェックシートと併せて確認してください。

◆ 1～4 は授業料免除申請者全員が提出する書類

※マイナンバーが記載されている書類は受理しません。

No.	提出書類	留意事項	備考
1	独自制度授業料免除申請書	<p>【申請者は全員必ず提出してください】</p> <p>申請書一式 「申請書」・「家庭調書」の2種類です。</p>	申請者及び保護者が記入
2	<p>「所得・課税証明書」 ・ <u>所得と課税の記載がある証明書が必要</u> <u>です。</u></p> <p>・ 生計維持者及び申請者本人分</p>	<p>【申請者は全員必ず提出してください】</p> <p>令和2年度(令和元年分)の所得・課税証明書 (2019年1月～12月分) ※全ての収入・全ての所得・課税額(所得割・均等割額等記載) ・ 配偶者控除及び扶養控除の人数が記載され、市区町村で取得したもの ※課税台帳記載事項証明書については、上記の内容が全て確認できる場合は、可とします。</p> <p>収入がない場合でも必ず提出してください。 例えば、専業主婦(夫)や高齢者等で収入がない場合は『総所得「0」円』、『年税額市町村民税所得割額0円』等の証明書を提出してください。</p>	令和2年1月1日現在の住民登録のある市区町村役場で取得

3	<p>家族全員の「住民票謄本」</p> <ul style="list-style-type: none"> 発行から3か月以内のもの 世帯主、続柄及び住民票謄本下に「世帯全員の住民票・・・」と記載されているもの 	<p>【申請者は全員必ず提出してください】</p> <p>家族全員を「家庭調書」に記入してください。 「家族」とは、同じ住所の者及び住所が別でも扶養親族にある者をいいます。扶養家族でない者で、別居して独立の生計を営む兄弟姉妹祖父母等は「家族」に含めません。</p> <p>以下のことに留意してください。 ①申請者が別居して既に住民票を転出している場合は、申請者の住民票は提出不要です。住民票を転出していない場合で、実家と学校が近郊（同一県内、別表確認）にあるが、自宅外通学をしている就学者がいる場合は、アパート等の契約書のコピーを提出してください。 （本学学生寮に在寮中の者は除きます）</p> <p>別表</p> <table border="1" data-bbox="523 674 1273 869"> <tr> <td data-bbox="523 674 683 869">近郊に該当する市町村</td> <td data-bbox="683 674 1273 869">読谷村、うるま市、沖縄市、嘉手納町、北谷町、北中城村、宜野湾市、中城村、浦添市、西原町、那覇市、南風原町、与那原町、南城市、豊見城市、八重瀬町、糸満市</td> </tr> </table> <p>②生計維持者で住民票の記載と事実が異なる者がいる場合は、「別生計申立書」(学生支援課学生援護係窓口・FAX・メールにて配付)を提出してください。添付書類として別居者の氏名と現住所を証明する書類（アパート契約書等）のコピーを添付してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 例：父が別居しているが、諸事情により住民票を転出していない場合。 	近郊に該当する市町村	読谷村、うるま市、沖縄市、嘉手納町、北谷町、北中城村、宜野湾市、中城村、浦添市、西原町、那覇市、南風原町、与那原町、南城市、豊見城市、八重瀬町、糸満市	市区町村役場
近郊に該当する市町村	読谷村、うるま市、沖縄市、嘉手納町、北谷町、北中城村、宜野湾市、中城村、浦添市、西原町、那覇市、南風原町、与那原町、南城市、豊見城市、八重瀬町、糸満市				
4	授業料免除申請チェックシート	<p>【申請者は全員必ず提出してください】</p> <p>チェックシートの項目を確認し、必要があればNo.5以降の書類を提出してください。</p>	申請者及び保護者が記入		
5	学修計画書	<p>新制度への申込を行い、その際に提出している場合は省略可。指導教員等の押印・チェックを貰ってくること。 令和3年度新制度の申請時にすでに提出済みの場合は不要。</p>	本人及び指導教員が記入		

◆授業料免除申請チェックシートにて該当する項目があった場合の必要書類（主なもの）です。

※マイナンバーが記載されている書類は受理しません。

No.	提出書類	留意事項	備考
6	在留資格確認書（外国籍の場合）	外国籍で留学ビザ以外の場合は提出。	
7	JASSO 予約採用不採用結果通知（新入生の場合）	1年次で高等学校予約採用に申請時の不採用の通知	
8	JASSO シミュレーター（保護者用）計算結果の印刷画面（新制度に申請できない学生の場合）	新制度に申請できなかった場合（家計基準超過者）	
9	生計維持者死亡、解雇、災害等の該当者はその事実・時期（日付）が確認できる書類	新型コロナウイルスに該当する場合は、チェックシートの（13）を確認してください。	
10	健康保険証のコピー	独立生計者。 ※チェックシート(6)～(8)	

令和3年度前期 琉球大学 独自制度授業料免除・徴収猶予申請書

修学支援新制度申込の有無 (有・無)

令和 年 月 日(提出日)

琉球大学長 殿

家計急変事由の有無

* 生計維持者死亡

* 災害等 (新型コロナウイルス)

* 災害等 (新型コロナウイルス以外)

太枠の欄に記入してください。 ※印は、該当するものを○で囲んでください。

申請者	学籍番号					入学年度	年度	※ 4月・10月	※ 入学・編入学 再入学	年次	
	学 部				学 科 (課 程)			※ 昼間主コース・夜間主コース			
	住所(〒 -)										
	フリガナ 氏名(申請者が記入)										
保護者等	携帯電話					メールアドレス					
	その他連絡先 ※ 自宅・職場・その他()					* 携帯電話のメールアドレスで記入申請する場合は、本学のドメインの一部「u-ryukyu.ac.jp」からのメールを受信できるよう予め設定してください。					
	住所(〒 -)										
	フリガナ 氏名(保護者等が記入)										
携帯電話					メールアドレス						
その他連絡先 ※ 自宅・職場・その他()					* 携帯電話のメールアドレスを記入申請する場合は、本学のドメインの一部「u-ryukyu.ac.jp」からのメールを受信できるよう予め設定してください。						

授業料納付が著しく困難なため、本年度前期分授業料の免除を、必要書類を添えて申請いたします。
なお、申請書及び証明書等の記載内容に事実と相違があった場合は、授業料の免除を取り消されても異議はありません。

申請理由(授業料免除申請するに至った理由を申請者が具体的に記入してください)

休学・再 入学歴	(注)休学が「有」の者は、必ずその理由及び休学中の活動を具体的に()内に記入してください。	4/1現在の年次を記入 (前期後期の位置づけも記入)	
	※有	年 月 日～ 年 月 日(休学の理由:)	年次(※ 前期・後期)
	※有	年 月 日～ 年 月 日(休学の理由:)	
無	年 月 日～ 年 月 日(休学の理由:)		

(注) 授業料免除申請者は、許可・不許可の結果が公表されるまでは授業料を納付しないでください。

受付日	※ 郵送・窓口	第1回のチェック		第2回のチェック	第3回のチェック
/	/	/	PC入力	/	/

(学部・独自制度用)

家庭調書(授業料免除申請書)

□太枠の欄に記入してください。 ※印は、該当するものを○で囲んでください。
 (注)大学記入欄は記入しないでください。

申請者	【令和2年度奨学金受給状況について】 令和2年4月～令和3年3月受給分 給付のみ記入してください(貸与は記入不要)				大学記入欄											
	※有・無 奨学金名称() 給付期間(年 月～ 年 月) 月額(円)				支給年額(千円) 千円未満切捨て											
	通学区分(該当を○で囲む)		1. 自宅 2. 千原寮・国際交流会館 3. 自宅外(民間アパート等)		申請者控除額(千円)											
氏名		年齢	現在の職業(アルバイト等)	現職の採用年月日		給与収入の計(税込)(千円)		給与収入以外の所得の計(税込)(千円)		給与収入控除額		市町村民税所得割額				
		才		年 月 採用												
就学者を除く家族・続柄	父		才	年 月 採用												
	母		才	年 月 採用												
			才	年 月 採用												
			才	年 月 採用												
			才	年 月 採用												
申請者と同一生計者で「家族」全員を記入してください。「家族」とは、同じ住所の者及び住所が別でも扶養親族にある者をいう。 別居して独立の生計を営む兄弟姉妹、祖父母等は「家族」に含まないので、記入は不要です。						大学記入欄										
就学者(申請者を除く)	続柄	氏名(年齢)	設置区分	在学学校(学年)		通学区分										
		(才)	※ 国立 公立 私立	※ 1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 (年度 月入学)(年)		※ 自宅 自宅外										
		(才)	※ 国立 公立 私立	※ 1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 (年度 月入学)(年)		※ 自宅 自宅外										
		(才)	※ 国立 公立 私立	※ 1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 (年度 月入学)(年)		※ 自宅 自宅外										
		(才)	※ 国立 公立 私立	※ 1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 (年度 月入学)(年)		※ 自宅 自宅外										

(その他 特記事項)

Blank lined area for writing.

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。次の項目の中から該当するものに✓を記入してください。

- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。
- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

「進学後、卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。（200～400 文字程度）

Blank lined area for writing a response to question 3.

注) 記述しきれない場合には、別紙に記述のうえ添付してください。

以下、教員記入欄

総合判定結果 ※該当する項目にをしてください。

1.から3.を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定した結果、

- 在学中の学修意欲等があると認められる。
- 在学中の学修意欲等があるとは認められない。

指導教員等

印

授業料免除申請チェックシート

令和 年 月 日

学部・学科	学籍番号	年次	申請者 氏名
-------	------	----	-----------

◎このチェックシートは独自制度による授業料免除用です。

◎申請書類を提出する前に、生計維持者の方と確認の上、□にレ点をつけてください。

◎重複する書類は1部を提出してください。

◎令和3年4月1日時点の状況を記入してください。ただし、収入等、申請内容に変更が生じた場合は令和3年4月30日(金)までに連絡してください。

(1) 「学生免除申請システム」よりWeb登録を行い、「Web完了のお知らせ(受付番号)」メールが届いていますか。

※学期毎(前期・後期)に登録が必要です。

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ ・Web登録をしてください。 ・受付番号で状況確認を行うので、必ず控えてください。メールが届いていない場合は、再度、「学生免除申請システム」にログインし、修正画面で別のメールアドレスを再登録してください。再登録したアドレスにもメールが届かない場合は必ず担当者に連絡ください。
-----------------------------	--

(2) 学力基準は満たしていますか(P5を参照)

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ ・授業料免除の選考基準は、「学力の基準」を満たす必要があります。
-----------------------------	---

(3) 学力基準について「3. 学力不適格者に関する特例」の対象となりますか。(しおり本文 P5を参照)

<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい 「学業成績基準の措置適用申請書」 住民税非課税世帯かつ修業年限内の学生は学業成績基準を緩和することにより免除申請が可能です。
------------------------------	--

(4) 修業年限を超過していますか。(超過後1年以内。しおり本文 P3参照)

<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい ① 「修業年限超過者申請書」を提出。
------------------------------	---

(5) (4)で「はい」にチェックした者。休学歴(留学・病気等)はありますか

<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> 病気 <input type="checkbox"/> その他() 休学期間1 : 年 月 日 ~ 年 月 日 休学の理由 : _____ 休学期間2 : 年 月 日 ~ 年 月 日 休学の理由 : _____ ○留学の場合、留学期間(在学)の分かる書類のコピー及びパスポートの出入国の分かるページのコピー(最短修業年限を超えていない場合は不要) ○病気、障がい等による修業年限超過の場合は、そのことがわかる書類(コピー可)を提出してください。
------------------------------	---

(6) 所得・課税証明書は準備していますか。(前期は令和2年度を提出しています。後期は令和3年度が必要となります)

- ・「令和2年度(令和元年度)所得・課税証明書」(2019年1月～12月分)
 - ・生計維持者と申請者本人の収入・全ての所得・課税額(所得割額記載)の記載があるもの。
- ※課税台帳記載事項証明書については、上記の内容が全て確認できる場合は、可とします。
 ※事項(7)又は(8)を満たす者については、独立生計者として、申請者本人の所得・課税証明書のみで可となります。

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ ・令和2年1月1日に住民登録している市区町村で取得してください。 「生計維持者」: https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/seikeizisya.html
-----------------------------	---

(7) 社会的養護を必要とし、満18歳となるまでに以下の施設等に入所・養育されていましたか。

- ・児童養護施設 ・児童自立支援施設 ・児童心理治療施設(情緒障害児短期治療施設から改称)
- ・児童自立生活援助事業(自立援助ホーム) ・小規模住居型児童養育事業(ファミリーホーム) ・里親に養育

<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい 「申立書」を提出。(A4用紙、様式は任意。但し、申立人の署名・捺印が必要)
------------------------------	---

(8) 自ら生計を営む者で、以下のいずれにも該当する者(配偶者がいない場合は③を除く。)ですか。

- ①所得税法上、申請者が父母、祖父母、おじおば等(以下「父母等」という。)の扶養親族でない者で、父母等と別居していること。
- ②健康保険において、申請者が父母等の被扶養者でないこと。
- ③申請者本人に配偶者がいる場合は、所得税法上、配偶者の扶養親族でない者で、かつ、配偶者自身もその父母等の扶養親族でないこと。
- ④申請者本人に収入があり、その収入について所得証明書を発行できる者

<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい 以下の書類は提出すること。 <ul style="list-style-type: none"> ・健康保険証(申請者本人)のコピー …… ①、②関係 ・健康保険証(配偶者)のコピー …… ③関係 ・所得・課税証明書(申請者本人) …… ④関係
------------------------------	--

(9) 住民票謄本は準備していますか。(発行から3か月以内のみ有効。同一生計確認のため。住民票抄本不可)

- ・家族が就学のために転出し、就学者氏名が載っていない場合でも提出してください。
- ・申請者が自宅外通学で、既に住民票を転出している場合は、申請者の住民票謄本は提出不要です。
- ・「家庭調書」にある全員の氏名が記載されているか確認してください。

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ <ul style="list-style-type: none"> ・審査に必要なため、必ず提出してください。 ・提出時に住所未定の場合は、その旨を住所欄に鉛筆で記入し、令和3年4月30日(金)までに提出してください。→ 提出予定日(月 日)
-----------------------------	---

(10) 住民税非課税世帯ですか。

(6)に該当する家族の「所得・課税証明書」の年税額(市町村民税所得割額が0円～100円)を確認してください。

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ <ul style="list-style-type: none"> ・審査に必要なため、提出分全部を必ず確認してください。
-----------------------------	---

(11)ひとり親世帯ですか。

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ (続柄:_____ 氏名:_____) ①「はい」の場合は、戸籍謄本を提出してください。
-----------------------------	---

(12) 6カ月以内(新入生は入学前1年以内)、父又は母が別居を始めましたか。

(父と母の戸籍が一緒に離婚を前提の場合等)

□いいえ	<input type="checkbox"/> はい ①「申立書」(A4用紙、様式は任意。但し、申立人の署名・捺印が必要) ・別居の至った経緯、別居年月日、別生計であること。生活状況・離婚手続状況、援助の有無(援助があれば、月額を記載)など、詳しく記載してください。 (内容によっては母子・父子等世帯控除に該当します) ・「申立書」は申請者と <u>同一生計</u> の父又は母が記入してください。
------	--

(13) 新型コロナウイルス感染症の直接的・間接的な影響で、家計に急変がありましたか。

□いいえ	<input type="checkbox"/> はい 次の基準を満たす場合に、新型コロナウイルス感染症による、家計急変として取り扱います。 「国や地方公共団体が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少があった者を支援対象として実施する公的支援の受給証明書」(※1)の提出があった場合、又は事由発生後の「所得が前年度又は前々年度の所得と比較し収入及び所得が減額になっていること」(※2) 該当者は「 新型コロナ感染症による被害状況申立書 」及び下記いずれかの書類を提出してください。 <input type="checkbox"/> (※1)に関する書類 ・持続化給付金、雇用調整助成金等の受給証明書 ・その他の公的支援に関する証明書 (新型コロナウイルス感染症の影響を事由とする家計急変において認められる公的支援の例) 「JASSO ホームページ https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/kakei_kyuhen/coronavirus.html 参照」 「沖縄県公式ホームページ https://www.pref.okinawa.jp/site/chijiko/kohokoryu/shienjoho.html 参照」 <input type="checkbox"/> (※2)に関する書類 給与収入の場合は、職場にて「給与等支払見込証明書」を作成依頼し提出ください。(直近6か月分) 営業所得の場合は、「収支決算報告書」を記入し提出ください。(直近6か月分)
------	--

(14) 東日本大震災、又は平成28年熊本地震による被災により、被害状況が継続していますか。

※現在、被害状況が修復されていれば災害に該当しません。

□いいえ	<input type="checkbox"/> はい (東日本大震災 ・ 熊本地震) いずれかを○で囲んでください。 ①自宅が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合 ②生計維持者が死亡・行方不明の場合 ③福島第一原発事故により、自宅が警戒区域又は計画的避難区域内に指定されている場合。
------	---

(15) 6カ月以内(新入生は入学前1年以内)に、申請者又は生計維持者が風水害等の災害者申請をしましたか。

□いいえ	<input type="checkbox"/> はい 災害の内容→ () ①「被害状況申立書」(学生支援課窓口・FAX・メールにて配付。) ②「罹災証明書」又は「被災証明書」(被害内容が記載されたもの) 上記①②を提出してください。
------	--

(16) 6カ月以内(新入生は入学前1年以内)に、生計維持者の死亡がありましたか。

□いいえ	<input type="checkbox"/> はい (続柄: _____ 氏名: _____) ①「死亡診断書」のコピー又は、死亡日の記載がある書類(戸籍謄本等)
------	--

(17) 6カ月以内(新入生は入学前1年以内)に退職した者はいますか。(令和2年10月1日以降の退職者及び令和3年4月30日までの退職予定者)

□いいえ	<input type="checkbox"/> はい (続柄: _____ 氏名: _____) ①「退職証明書(様式3)」 ②「退職申立書」(学生支援課窓口・FAX・メールにて配付) 上記①又は②を提出してください。 ・退職予定の場合は②を提出してください。 →退職予定日(月 日)・書類提出予定日(月 日)
------	---

(18) 6カ月以内(新入生は入学前1年以内)に自営業(内職含む)廃業者はいますか。

□いいえ	<input type="checkbox"/> はい (続柄: _____ 氏名: _____) ①「個人事業の廃業届」のコピー ②「申立書」(廃業の内容及び廃業した年月日を記入してください) (A4用紙、様式は任意。但し、申立人の署名・捺印が必要) 上記①又は②を提出してください。 予定の場合→廃業又は終了予定日(月 日)・書類提出予定日(月 日)
------	--

(19) 6カ月以内(新入生は入学前1年以内)に生計維持者または申請者本人の給与等の収入(正社員・パート・アルバイト含む)が、申請時より10%以上の変動(ボーナス含む)が見込まれる者はいますか。

□いいえ	<input type="checkbox"/> はい (続柄: _____ 氏名: _____) <input type="checkbox"/> 勤務先が2か所以上 (続柄: _____ 氏名: _____) <input type="checkbox"/> 勤務先が2か所以上
------	--

(20) 本学より長期履修を許可された者ですか。

□いいえ	<input type="checkbox"/> はい 「家庭調書」の(その他 特記事項)に、長期履修が許可された旨を記載ください。 本学にて長期履修期間等の確認を行います。
------	---

(25) 印鑑は準備していますか。

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ ・申請書類に訂正箇所があった場合に使用します。(郵送受付の場合は除く)
-----------------------------	--

(26) 学生支援課学生援護係(免除担当)からのメールアドレスが受信できるよう「ドメイン設定」をしましたか。

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ ・メールが届かないことにより不利益を被った場合、本学はその責を負いませんので、必ず受信できるように設定をしてください。(しおり本文 P8 参照)※保護者の方も設定をお願いします。 <u>書類を受理後、10 日以内に「注意事項等の案内」を担当者からメールで通知しますので、 内容を確認の上、了承のメールを返信してください。</u> 学生支援課学生援護係 e-mail: menjo-yuuyo@acs.u-ryukyu.ac.jp
-----------------------------	--

(27) 学生支援課学生援護係(免除担当)の電話番号を携帯電話に登録しましたか。

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ ・電話連絡が取れない等で不利益を被った場合、本学はその責を負いませんので、必ず確認できるように登録をしてください。(P8 参照)※保護者の方も登録をお願いします。 学生支援課学生援護係(免除担当) TEL:098-895-8135
-----------------------------	--

(28) 提出書類を全てコピー又は写真等でデータ保存し、各自で保管していますか。

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ ・提出書類は返却しないので、コピー等を提出前に各自で保管してください。 ・次回以降の申請時に確認することがあります。
-----------------------------	---

(29) 書類の提出は郵送しますか。 ※新型コロナウイルス対策のため、原則、郵送でお願いします。普通郵便は不可とします。追跡機能がある郵便（書留又はレターパック）を利用してください。

<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい 郵送で書類を送付する場合は、以下の内容を留意し手続きを行ってください。 ・学生部学生支援課学生援護係まで、追跡機能がある郵便【 <u>レターパックプラス(郵便窓口・コンビニエンスストアで販売)又は書留</u> 】で原則として学部等所定期間最終日までに下記住所へ送付してください。 郵送後、その旨を学生支援課学生援護係へメールにて必ず連絡してください。 メールを送信する際は、件名に「授業料免除郵送の連絡・学部名・学籍番号・氏名」を明記し、本文内には、「学部学科(または研究科)・学籍番号・申請者氏名・申請者メールアドレス(携帯及びパソコンメールアドレス)・郵送月日・保護者氏名・保護者メールアドレス」を忘れずに明記してください。
------------------------------	--

(30) 上記の(1)～(29)の項目以外で、特に説明を要することはありますか。

<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい ・内容を具体的に記入してください。 <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> ・書類を追加する場合がありますので、担当者に相談してください。
------------------------------	--

注意事項

- ① 作成基準は令和3年4月1日とし、申請内容に変更が生じた場合は、令和3年4月30日(金)までに連絡してください。
- ② 申請時に、追加書類等があるにも関わらず本学が指定する日までに提出しない場合は、書類不備で不許可となります。
- ③ 審査上、確認事項が生じた場合は、申請者が記入したメールアドレス及び電話番号に連絡します。本学が申請者と連絡が取れないことにより申請者が不利益を被った場合、本学はその責を負いません。

修業年限超過者申請書

(琉球大学授業料免除申請用)

令和 年 月 日(提出日)

琉球大学長 殿

申請者	学籍番号						年次	年次※(前期・後期)	授業料免除申請日の属する学期現在の年次を記入してください
	学部			学科(課程)			※ 昼間主コース・夜間主コース		
	研究科			専攻			※ 修士(博士前期)・博士(博士後期)		
	フリガナ 氏名						前年次までの取得 単位数		前年次の 学業成績 平均点

私は在学中に病気等を理由に最短修業年限を超えることとなりましたので、以下のとおり申請します。

最短修業年限を超えた理由を記載してください。

病気等により休学等した場合、診断書又は、治療費の領収書(写)を添付してください。

指導教員の所見(最短修業年限を超えた経緯等を記入してください。)

指導教員など 学生指導担当 教員名 (署名捺印)	印
--------------------------------	---

注意事項

- 本様式は、最短修業年限を超えた者が授業料免除申請を行う際の特例(病気等)により、申請者が作成するものです。当該学生は必要事項を全て記入した上で、指導教員の所見と確認印をもらい、学生支援課学生援護係に提出してください。
- 授業料免除の該当者は、学生生活委員会で選考します。申請しても免除されるとは限りません。
- ※印は、該当するものを○で囲んでください。

新型コロナウイルス感染症による被害状況申立書

令和 年 月 日

琉球大学長 殿

(申請者) 学部・学科又は研究科名:

受 験 番 号:

学 籍 番 号 ・ 年 次: _____ . _____ 年次

学 生 氏 名:

(申立人) 氏 名: _____ 印

生 年 月 日: 昭和・平成 年 月 日 (歳)

学 生 と の 続 柄:

入学料免除申請

授業料免除申請

被害状況については、下記のとおり相違ないことを申し立てます。
記

1. 被害状況について

期 間 と 内 容	期 間	年 月 ~ 年 月
	状 況 (家計急変になった状況を詳しく記入してください) 例: 営業している店舗が、新型コロナの為、店舗休業となり、営業所得が激減した。 新型コロナの為、アルバイト先が時短営業となり、アルバイト収入が激減した。	

2. 添付書類

※該当書類の「チェック」欄に「○」を記入し、該当書類を提出してください。

チェック	提出書類 (公的支援の証明書の写し、職場発行分、申立書等を提出ください)
	1. 持続化給付金
	2. 家賃給付金
	3. その他の給付金 (名称 : _____)
	4. 給与等支払見込証明書(様式1) ※職場で記入依頼してください
	5. 収支決算報告書(学生支援課学生援護係窓口・FAX・メールにて配付。申立人が記入)
	6. 給与明細書のコピー※職場発行分
	7. 収入状況申立書(学生支援課学生援護係窓口・FAX・メールにて配付。申立人が記入)
	8. その他 :

① 受験番号は、新入生(前期は4月入学、後期は10月入学)のみ記入し、在學生は記入不要です。

② 2の添付書類のチェックは、該当する事項に「○」をつけてください。

③ 4~7については、直近6か月分を記入、提出ください。

給与等支払(見込)証明書

令和 年 月 日

琉球大学長 殿

勤務者氏名: _____
学生との続柄: _____
学部・学科又は研究科名: _____
受験番号: _____
学籍番号・年次: _____ 年次
学生氏名: _____

入学料免除申請 授業料免除申請

私(勤務者)の収入について、下記事項を証明くださるようお願いいたします。

記

1. 勤務者氏名:				
2. 雇用年月日: 年 月 日 採用				
3. 雇用期間のある場合: 令和 年 月 日 まで : 更新について <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (更新未定の場合は、有にチェックしてください)				
4. 勤務形態: <input type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> パート <input type="checkbox"/> アルバイト <input type="checkbox"/> その他()				
5. 基本給(月額)				
給 与	年	月	支給額	備考
			円	・給与について、直近6か月分の支給金額(採用6か月に満たない場合は見込)を記入してください。 ・源泉徴収票の「支払金額」に該当する金額を記入してください。
			円	
			円	
			円	
			円	
		円		
賞 与	<input type="checkbox"/> 賞与有り <input type="checkbox"/> 賞与無し <input type="checkbox"/> 賞与未定			・賞与有りの場合は支給(予定)年額又は見込年額を記入してください。
	(夏の賞与)		円 又は月収の %	
	(冬の賞与)		円 又は月収の %	
	その他()		円 又は月収の %	
	賞与の合計			

① は、該当する事項にレ点をつけてください。

② 受験番号は、新入生(前期は4月入学・後期は10月入学)のみ記入し、在學生は記入不要です。

上記のとおり証明します。

令和 年 月 日

所在地:

事業所名:

代表者名:

電話番号:

印

収支決算報告書

令和 年 月 日

琉球大学長 殿

(申請者) 学部・学科又は研究科名:

受 験 番 号:

学 籍 番 号 ・ 年 次: . 年次

学 生 氏 名:

(申立人) 氏 名: 印

学 生 と の 続 柄:

入学料免除申請 授業料免除申請

私(申立人)の収支状況について下記のとおり報告します。

記

1. 事業内容

2. 収支状況

年	収 入	必 要 経 費	所 得 金 額
1月	円	円	円
2月	円	円	円
3月	円	円	円
4月	円	円	円
5月	円	円	円
6月	円	円	円
7月	円	円	円
8月	円	円	円
9月	円	円	円
10月	円	円	円
11月	円	円	円
12月	円	円	円
合 計	円	円	円

①給与外(営業)収入の場合、本様式を使用し、給与収入の場合は、別紙「収入状況申立書」の様式を使用してください。

②受験番号は、新入生(前期は4月入学・後期は10月入学)のみ記入し、在学学生は記入不要です。

③□は、該当する事項にレ点をつけてください。

(様式3)

退職証明書

令和 年 月 日

琉球大学長 殿

退職者氏名: _____

学生との続柄: _____

学部・学科又は研究科名: _____

受験番号: _____

学籍番号・年次: _____ . _____ 年次

申請者氏名: _____

入学料免除申請 授業料免除申請

私(申立人)の退職について、下記事項を証明くださるようお願いいたします。

記

1. 退職年月日: 年 月 日
2. 雇用形態: 正社員 パート アルバイト その他()
3. 離職理由: 定年 個人的な事情 職場における事情
任期満了 その他()
4. 退職金: 有 無
5. 退職金支払日: 年 月 日
6. 退職金額: 円(税込み)
7. 退職金税額: 円
8. 雇用保険被保険者離職票交付の有無: 有 無

① は、該当する事項にレ点をつけてください。

② 受験番号は、新入生(前期は4月入学・後期は10月入学)のみ記入し、在学生は記入不要です。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

所在地:

事業所名:

代表者名:

電話番号:

印

